

2022年 NO
6月15日号 2号

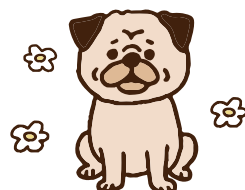
じんけんにゃんだふる



じんけんを「他人ごと」から「自分ごと」へ

OYAOYA 通信

学びのホームグラウンド じんけん楽習



じんけんわんだふる

6月15日のじんけん楽習塾は「詩のうまれくるところ～ハンセン病文学を語る～」がテーマです。講師は姜信子さん（作家）・渡部八太夫さん（祭文語り）です。今回は会場に講師の方がお越しくださいます。Zoom 視聴での参加も可能ですので、ご自身にあった参加方法で申し込みください。



オンライン参加のみなさんへ

- 研修参加の際は、必ず映像はオンの状態で願います。
(休憩中はオフでも大丈夫です。)
- グループワークもあります。
- 申し込みの時の名前で参加ください。
- 研修参加の際は、こちらが指示するまでマイクはミュートでの参加をお願いします。
- ZOOMに入室できない等でお困りの時は八尾市人権協会 072-924-9853 にお電話ください。
- ZOOMに入室できた後はなるべく、ホスト(事務局)あてチャット機能をお使いください。



みんなのふりかえり 2回目 6/1

障害のある子の発達と放課後の性

坂爪真吾さん (一般社団法人ホワイトハンズ)



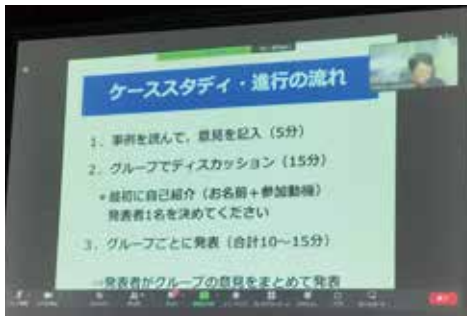
●すごく考えさせられました。自分がどういう立場で考えるかで違う意見がたくさん出てきて、目が開かれました。

●全体としての印象が男性中心だと感じられ、射精して男性としての自信を持てるということには、男性としても、障害当事者としても、ピンと来ませんでした。でも、障害者福祉従事者として、ずっと隠されてきた難題に気付かされたのは貴重な学びでした。個人で抱え込まないで、みんなの問題として捉えるのが最も重要だと思います。

●日頃より難しい問題だと感じて、興味深く聴かせていただきました。子どもたち本人の意見も尊重しながら、具体的な行動をどう一緒に考えていけるかが大切だなと思いました。

どれだけ、じっくり時間がとってできていくか…それも難しい…。

●ケーススタディ、むずかしかったです。なんで、こんなにもむずかしいのか考えると、自分が今ま



で障がいのある子どもの性と向きあってこなかったからかなと思いました。そして今日は、本当にグループワークの大切さを感じ、少しずつ、自分の考えを話したり、きいたりするなかで、対処法が明確になってきました。その子の思いを大切に、そして社会の問題としてとらえる！

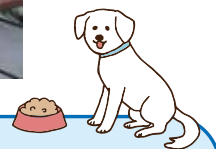
●支援者の視点から学ぶ会だったのでしかたないと思いましたが、障がいを持っておられる本人の立場や、ケースの女子高生の立場を考えるとちょっとモヤモヤすることがありました…。「望まない妊娠」とかも誰が「望まない」のか…そのえんちようが強制不妊ではと思いました。

●普段聞くことのない貴重な話をありがとうございました。発達障がいの子どもの育てているので、放課後等ディサービスでの子どもの性の課題の事をもっと掘り起こして知りたかったです。なぜホワイトハンズをつくったのか、坂爪さんの生い立ちや経験を話してくれると分かりやすかったように思います。

●勉強になりました。付き合うということが、ステータスになるというのは、思春期特にあると思います。で、そのことが、いい方向に向かうならいいのですが、なにかの穴埋めのような性行動になったり、

それを利用する大人たちの被害にあう可能性は高いと思います。ボーダーといわれる「軽度障害」の女子が AV 出演させられたり、という問題も耳にします。また、もう少し小さな小学生の発達障害や、軽度知的障害の子どもたちが、性被害にあいやすいのではとも思っていて、そのような話も聞きたかったです。

●お話のなかでいくつかの引っ掛かりがあり、なかなか集中できなかった。男性にとって射精することが自尊感情につながる、自信につながるという、お話には、違和感があった。結果としてそう感じる人もいるかもしれないという話ではないだろうか？男性はそうである。という一般化された情報提供であり、男性の皆さんに失礼ではないのか？と思いました。後半のグループワークで様々な立場の方と多様な視点で支援の方法を考えられたのは良かったが、4つの視点にしばられて、その子の発達や個性にあったアイデア豊かな支援方法や、本人の思いや意見を聴くという視点が抜けてしまわないようにした方が良いと感じた。(AOI)



連絡

毎回ふりかえり用紙をくばります。オンラインの場合はファイルを送ります。後でメールファックスでもいいので送ってください。お願いします。通信に反映させたいと思います。(公開だめなものはオープンにしません)

写真を撮影しますが、OYAOYA通信、八尾市人権協会のホームページなどで使用する場合があります。なるべく個人が特定しにくいものをと考えていますが、困るという方は事務局に申しつけてください。